性別 亡月日 男 11. 1

福をお祈りします 地 区

働 岡ノ内

享年 86

川村登代惠 女 11.1 89 山本 忠 男 11. 5 54 卿 日ノ出町

男 @大平 11.6 81

⊕旭町3 畠中日出子 女 11.6 84 男 11. 7 ⑩北本町3

公文 秀央 男 11.8 89 @ 伏原

男 11. 9 75 ⊕ 北組西

公文 則光 男 11. 11 75 ⑩ 大北組

男 11. 15 91 働 栄町

茂 男 11. 16 59 @百石町2

女 77 紀代 11. 16 ⊕百石町1

宗石 菊惠 女 11, 17 86 **物**大北組

時久 和 女 11. 20 83 @ 小島

福留百合子 女 11. 22 90 魯 小川

五百藏二三子 女 78 **會**南岩改 11, 26

女 ◎ 繁藤 坂本アヤ子 11. 27 58

文男 男 11. 28 83 >> 駅前町 男 ⊕ 林田 森檮 11. 30 90

※地区名の⑩は土佐山田町、働は香北町、⑩は物部町です。 ※ご家族の同意をいただいた方のみ掲載しています。

市の人口 平成29年12月1日現在



赤ちゃん 性別 出生月日 父 母 地 区

湊仁 男 雄賀 玲子 11. 3 @ 中組 実月 女 ⑩ 北組西 雅晴 男 知子 11.8 安彦 @ 佐野 11. 11 久義 真由美 ⑩旭町4 男 11. 16 七海 万里江 @神母ノ木 11. 20 史也 美紀 ⑩ 北組西 11.24 敏司 しのぶ 🚇 宝町3 11. 28 崇弘 知歩 ④ 秦山町 1

11月22日 第303回市(物部) 1月28日 第 65回市(香美)

知歩

三記

④ 秦山町 1

⑪ 大平

11. 28

11.30 裕司

女

比江森理加

++ ≡	樹 種		スギ(円	l∕m³)	ヒノキ(円/㎡)				
材長	径 級		直・小曲	#	直・小曲	曲			
	12cm下		9, 000	9, 000	10,000	10,000			
4 m	13cm~14cm		9, 700	9, 000	14,000	10,000			
	15cm~16cm		11,000	9, 500	20,000	15, 500			
	18cm~22cm		15, 000	12, 500	17, 500	15, 500			
	24cm~28cm		15, 000	13,000	17, 000	15, 000			
3 m	12cm下		8, 000	8, 000	9, 500	9, 500			
	13cm~14cm		8, 000	8, 000	11,000	9, 000			
	15cm~16cm		15, 000	9, 500	20,000	15, 500			
	18cm~22cm		15, 000	12, 500	17, 500	15, 500			
	24cm~28cm		15, 000	12, 500	15, 500	14, 000			
2 m	24a	m <u>L</u>	8, 500	8, 000	9, 000	8, 500			
6 m	18cr	n~22cm	19,000	16,000	25, 000	23, 000			
±:11	物部	スギは全体的に強保合。ヒノキ、4mの15~16cm が一段高。買い気も強く強保合だが、値上がりは 落ち着いてきている。							
市況	香美	スギ3m30cm下の直〜曲材が不足気味。低質・大曲・30cm上は4mで、その他は3m造材が有利。ヒノキは直材で、24cm上や大曲は4m造材が有利。							

月曜日 ~ 土曜日 8時~17時(祝祭日休み)

なお、上記の単価は1㎡あたりの平均単価です。

物部森林組合ストックヤード (物部町中谷川314) か57-3540 香美森林組合国見支所/繁藤ストックヤード (土佐山田町繁藤140-7) か57-9114

【問い合わせ先】

総人口	26,	453人	男	12,383人	女	14,070人
前月出	í .	-32人		-23人		-9人
山田	20,	042人	香北	4,537人	物音	月 1,874人
前月出	í	-9人		-14人		-9人
世帯数	1 3, 0	001世帯	転	27世帯		出生 13人
前月出	í	-6世帯	転	22世帯	届出	死亡 34人

〒78-8501(住所記載不要) 53-5958【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」載月の前月1日までに、ご応募ください。俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される 掲載を希望される方は、 係

花婿の母なるわれは燥ぎつつ手離す二人にやはり

ロのゆく

電線に止まりし子雀飛びたちてまたとまりくる夕暮れ時に

神様が受け止めくれし大杉は樹齢は二百台風一過

怪我もなく他家に被害も及ぼさず台風過ぎしは何よりのこと

松中

武内 竹村 小松 山﨑 小松

弘子

新しき月日に期する思ひありカレンダーの文字太くあざやか

岡崎

吉川

恵

明石

久々に訪い来し山里今も尚土手を被いて葛の花咲く あるがまま茶に親しみてよわい草喝采を浴び卒寿の席

パーの憩いの広場の金木犀秋台風が根こそぎ倒す

厄年を迎えし二男の生まれ日に無事を祈りて赤飯を蒸す

 \mathcal{O}

町

耿子

寺内

啓子

生きるという老いるというを身を以て教えくれにし君の尊さ

咲子 禮子 貴子 敏子 千江 初美

大石

綏子 賀代 浴室の窓に大きな黒揚羽美しくも妖し西陽にかがやき

淡路にて購ひきたるうま煮昆布白きご飯に合ひて絶品

呼び止めて持たしくれたる新じゃがは大小とりまぜ土の香放つ ほろ酔ひの頬をなでゆく冬の風夜空の星はきらめきやまず 何時も側に早引き字典ありがとう今年もよろしく願い候

岡本

坂上のぶ子

帰省してまず仏壇に手を合わす孫子の背に私が合掌

青春をそと語りゐる夏帽子子らを率ゐて行事のともに

岩井

純子

刈谷美代子

秋

星

小松 原

隆之

白馬岳山頂に夫と購いしキー

ホルダー

手に今日が始まる

吉本

悦子

谷内 公文

運動会二歳の曾孫かけっこす燃える幸せ大空を舞う

畠山

一言の愛の言葉も交さねど満ちたる後に知る君の愛

いも掘りを楽しみながら皆八十路つるにからまれ秋の一

日を

又一つ齢重ねむわが庭に冬日をまとう菊の花群

集落に才色の主婦ありてこそ急傾斜地の補助金受ける 雪降るとつぶやき見れば下町遥か春待つ君が産着買い

来る

茂

親代りで関わりし子等それぞれに定年となりて訪ひくれ

雨の中道路愛護の今日の日を仲間の力絆深まる

手も足も口も動くに病み老いて雲の絨毯の上ゆく歩みニワトリは一羽も居らず台風に倒れし小屋を何処に行きしか

岡村

敏子

家恋し母も恋しい世話をせし我が住みし家早く帰りたい

大岸由起子

紅引いて引田鹿子に身をつつみ

「あっぱいね」とはしゃぐ初春

盛岡

雛子

西野地

薫

末の孫よく飲みよく泣きよく笑いわが腕に今ねむりておりぬ 八月の給料は四百円家賃支拂い入院手術子供の二人は中学生

いの乳頭温泉紅葉してコーヒーを飲む亡き妻思ひて

宮地

亀 好

古谷

由美

森本眞理子

佐々木真里

鍵山

春子

千恵 務

卒寿過ぎボケ防止よと継続し手芸文芸気の向くままに

生垣にからみて咲きし朝顔よ秋立ちぬとて今朝も香り

蕾つけ花咲かさんと冬えんどう今日はいくつと晴耕の^{トロムy}旅役者鯔背に放つ三度笠山懐の至福の時代

夫言

村

花の色さまざま増えてとなり家に木槿咲きつぐ秋雨の下

軒しぶき木々の揺れいる夕べなりことなく過ぎよ台風十八号

伊藤 柿田

清子 我里

鱗雲うすく空に広がるを見つつ揺られて峡にバス行く

都築 佐竹

初代

玲 子

五百蔵利美

雨あがりブロッコリ

の苗植えたるに背負いバッタが葉を食いており

子川

香美市文芸

(短歌)

岡崎

桜雲

選

あいきい 根気なき己がこころを疎む庭に野牡丹は明日の莟はぐくむ

畑打てばヒタキが跡をついてくる尻尾振りふりチョンチョンと跳ね

公門 田

正子

小松もとみ

スズメ蜂納屋軒下に巣を作り我が物顔に出入り多し

紫陽花と柏葉あじさい山あじさい僅かに残るアッツ桜よ

17 Kami

Kami 16